

		総数	第1次産業				第2次産業				
			小計	農業	林業	漁業	小計	鉱業	建設業	製造業	
平成2年	旧水海道	総数	22,044	2,276	2,275	-	1	9,779	2	1,978	7,799
		男	13,025	1,248	1,247	-	1	6,156	2	1,715	4,439
		女	9,019	1,028	1,028	-	-	3,623	-	263	3,360
	旧石下	総数	11,607	1,539	1,538	-	1	5,643	1	1,287	4,355
		男	7,038	873	872	-	1	3,598	-	1,134	2,464
		女	4,569	666	666	-	-	2,045	1	153	1,891
平成7年	旧水海道	総数	22,858	1,839	1,838	-	1	9,934	3	2,217	7,714
		男	13,548	1,092	1,091	-	1	6,373	3	1,886	4,484
		女	9,310	747	747	-	-	3,561	-	331	3,230
	旧石下	総数	12,629	1,208	1,207	-	1	6,149	3	1,467	4,679
		男	7,725	684	683	-	1	4,068	3	1,258	2,807
		女	4,904	524	524	-	-	2,081	-	209	1,872
平成12年	旧水海道	総数	22,028	1,257	1,257	-	-	9,350	3	2,160	7,187
		男	12,997	810	810	-	-	6,101	3	1,817	4,281
		女	9,031	447	447	-	-	3,249	-	343	2,906
	旧石下	総数	12,998	1,091	1,087	3	1	6,004	1	1,439	4,564
		男	7,794	634	631	2	1	3,955	-	1,236	2,719
		女	5,204	457	456	1	-	2,049	1	203	1,845
平成17年	旧水海道	総数	21,705	1,171	1,169	1	1	8,230	-	1,971	6,259
		男	12,693	746	744	1	1	5,480	-	1,675	3,805
		女	9,012	425	425	-	-	2,750	-	296	2,454
	旧石下	総数	12,993	999	994	-	5	5,606	-	1,368	4,238
		男	7,742	596	592	-	4	3,802	-	1,177	2,625
		女	5,251	403	402	-	1	1,804	-	191	1,613

※平成22年以降の国勢調査に用いた産業分類は、日本標準産業分類を基に再編成したもので、20項目の大分類、82項目の中分類、253項目の小分類から成っている。

《注意点》

- (1) 仕事をしてきた事業所が二つ以上ある場合は、その人が主に仕事をしてきた事業所の事業の種類によっている。
- (2) 労働者派遣事業所から派遣されて仕事をしている人は、派遣先の事業所の主な事業の種類によって分類している。
- (3) 産業分類を3部門に集約している場合があるが、その区分は部門内訳表(右)による。

		総数	第1次産業				第2次産業						
			小計	A 農業 林業	うち 農業	B 漁業	小計	C 鉱業 砕石業 砂利採取 業	D 建設業	E 製造業	小計	F 電機・ガス ・熱供給 ・水道業	
平成22年	常総市	総数	32,561	1,908	1,903	1,899	5	12,319	1	2,709	9,609	17,249	87
		男	18,839	1,215	1,211	1,208	4	8,272	1	2,290	5,981	8,697	69
		女	13,722	693	692	691	1	4,047	-	419	3,628	8,552	18
平成27年	常総市	総数	29,938	1,608	1,602	1,595	6	10,396	3	2,359	8,034	15,792	77
		男	17,090	1,040	1,035	1,029	5	7,068	2	1,977	5,089	7,677	65
		女	12,848	568	567	566	1	3,328	1	382	2,945	8,115	12

(単位:人)

第3次産業								その他
小計	電気・ガス ・熱供給 ・水道業	運輸 ・通信業	卸売業 ・小売業 ・飲食店	金融 ・保険業	不動産業	サービス業	公務	分類不能 の産業
9,970	91	1,451	3,844	330	135	3,530	589	19
5,613	68	1,245	1,959	139	85	1,658	459	8
4,357	23	206	1,885	191	50	1,872	130	11
4,413	29	524	1,770	156	58	1,602	274	12
2,567	26	478	949	79	38	787	210	0
1,846	3	46	821	77	20	815	64	12
11,005	105	1,682	4,138	336	137	3,951	656	80
6,036	75	1,390	2,027	131	98	1,823	492	47
4,969	30	292	2,111	205	39	2,128	164	33
5,232	24	239	1,981	170	57	1,996	355	40
2,950	21	150	1,014	72	37	972	274	23
2,282	3	89	967	98	20	1,024	81	17
11,365	100	1,717	4,074	312	129	4,428	605	56
6,050	74	1,403	1,897	113	80	2,034	449	36
5,315	26	314	2,177	199	49	2,394	156	20
5,865	37	798	2,322	138	50	2,214	306	38
3,183	29	681	1,101	54	31	1,048	239	22
2,682	8	117	1,221	84	19	1,166	67	16
12,150	69	1,735	3,693	249	154	5,635	615	154
6,376	56	1,328	1,718	102	96	2,589	487	91
5,774	13	407	1,975	147	58	3,046	128	63
6,203	31	885	2,251	119	61	2,596	260	185
3,230	27	731	1,025	50	38	1,157	202	114
2,973	4	154	1,226	69	23	1,439	58	71

## 部門内訳表

部門	内訳
第1次作業	A 農業, 林業 B 漁業
第2次産業	C 鉱業, 採石業, 砂利採取業 D 建設業 E 製造業
第3次産業	F 電気・ガス・熱供給・水道業 G 情報通信業 H 運輸業, 郵便業 I 卸売業, 小売業 J 金融業, 保険業 K 不動産業, 物品賃貸業 L 学術研究, 専門・技術サービス業 M 宿泊業, 飲食サービス業 N 生活関連サービス業, 娯楽業 O 教育, 学習支援業 P 医療, 福祉 Q 複合サービス事業 R サービス業(他に分類されないもの) S 公務(他に分類されるものを除く)

※産業分類のうち「T 分類不能の産業」については、上記の3部門には含まれない。

第3次産業													その他
G 情報通信 業	H 運輸業 郵便業	I 卸売業 小売業	J 金融業 保険業	K 不動産業 物品賃貸 業	L 学術研究 専門・技術 サービス業	M 宿泊業 飲食 サービス業	N 生活関連 サービス業 娯楽業	O 教育 学習支援 業	P 医療・福祉	Q 複合 サービス 事業	R サービス業 (他に分類 されないも の)	S 公務	T 分類不能 の産業
241	2,411	4,520	381	310	755	1,234	1,204	1,196	2,404	290	1,365	851	1,085
168	1,912	2,204	138	194	434	446	445	456	510	180	902	639	655
73	499	2,316	243	116	321	788	759	740	1,894	110	463	212	430
250	2,184	3,808	349	337	724	954	1,084	1,080	2,506	310	1,375	754	2,142
191	1,645	1,806	126	212	404	326	372	404	515	193	869	549	1,305
59	539	2,002	223	125	320	628	712	676	1,991	117	506	205	837

資料: 国勢調査結果(総務省)